

令和5年度第2回愛南町（篠山小中学校組合）総合教育会議 議事録

日時：令和6年3月28日（木） 9:00から

場所：愛南町役場 3階 大会議室

出席（以下のとおり）

構成員：清水雅文（町長・組合長）、濱見陽計（教育長・組合教育長）、酒井平雄（町教育委員）、大野甲子彦（町教育委員）、松田恵子（町教育委員）、上原京子（町教育委員）、岡原健二（組合教育委員）

愛南町：木原副町長、立花総務課長、岩井学校教育課長、坂本生涯学習課長、山川学校教育課長補佐、二神学校教育課長補佐、西田学校教育課長補佐

欠席 構成員：鎌田勇人（組合委員）、岡原委員（組合委員）

岩井課長

開会の前に、報告させていただきます。構成員の皆様の出席状況でございますが、本日、鎌田委員（篠山組合）と岡原浩（篠山組合）委員が所用のためご欠席ですので、ご報告いたします。

次に、本会への出席職員でございますが、お配りしている配席図のとおりです。それでは、ただいまから、令和5年度第2回「愛南町・篠山小中学校組合」総合教育会議を開催します。

はじめに、清水町長がご挨拶申し上げます。

1. 町長（組合長）あいさつ

本日は、ご多忙の中、令和5年度第2回愛南町・篠山小中学校組合総合教育会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、教育委員会の皆様には、日々、本町・本組合の教育の向上、発展にご尽力をいただいておりますことに心から感謝を申し上げます。

さて、本町では、「愛南町公立小中学校再編計画」により、今月17日に内海中学校、23日に長月小学校、24日に久良小学校の閉校式を実施しました。教育委員の皆さまにはご臨席いただき、誠にありがとうございました。今後も将来を担う子どもたちにとって望ましい教育環境の整備を行いたいと考えております。

さらに本年度から、「教育世代児童生徒就学応援金」と「給食の無償化」を有期限で実施しており、物価高騰により教育費の増加が見込まれる保護者の負担軽減を行っております。

今後も、子どもたちが大人になったときに、「また愛南町に帰りたい」と思ってもらえる故郷（ふるさと）づくりの一環として、教育環境の整備には、人材も財源も投資して参りたいと考えております。

教育委員会の皆様とは、この総合教育会議を通じて意見交換を行い、これまで以上に連携を密にし、力を合わせて教育行政の推進に取り組んで参りたいと思っておりますので、引き続きご協力をいただきますようお願い申し上げます。

本日は、お手元の次第にございますとおり、皆さまとの意見交換を中心に協議・調整をさせていただきます。子どもたちに、より良い環境で教育を提供することができるよう、

皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、まとめて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2. 協議事項

岩井課長

それでは、次第「2の協議事項」に入ります。ここからは、設置要綱の規定に基きまして、町長が議長として進めさせていただきます。清水町長よろしくお願ひします。

清水町長

それでは、ここからは私の方で議事を進めさせていただきますので、円滑な議事の進行ができますように、ご協力をよろしくお願ひします。

○ 愛南町公立小中学校再編計画について

清水町長

「愛南町公立小中学校再編計画について」を議題といたします。

事務局側から現状報告をさせていただきます。それに基づき、皆様から忌憚のないご意見を伺いたいと思っております。

それでは、事務局から説明をお願いいたします。

※岩井学校教育課長、二神学校教育課長補佐、西田学校教育課長補佐

令和4年6月29日策定の愛南町公立小中学校再編計画について一部変更する部分について現状・経緯を資料に沿って説明する。

清水町長

ただいま、事務局から説明がありました「愛南町公立小中学校再編計画について」ご意見・ご質問等ありましたらお願ひします。

※意義なし

清水町長

それでは、ほかにご意見等ないようですので、「愛南町公立小中学校再編計画について」は、事務局の提案について、教育委員会で審議・決定することになります。

《全構成員了承する。》

※西田学校教育課長補佐

今後の愛南町公立小中学校再編計画の変更手続きについて説明する。

3 その他について

清水町長

次に「3 その他について」を議題といたします。

教育に関する様々な問題や課題などを教育委員会と共有させていただき、その問題について解決に向け協議したいと思います。

事務局側から何かありませんか。

岩井学校教育課長

※愛南町及び篠山小中学校組合の今後の児童生徒数及び篠山小中学校の学校運営について説明する。

岡原委員

宿毛市山北の地域総会などで、やがて篠山小・中学校の存続が厳しくなってくることを伝えていきます。当初は地元意見として、存続を希望する意見もあったが、今では宿毛市山北地区の子どもがいない以上、統合もしかたないと受け止めており、愛南町及び宿毛市でそれぞれの意向を持ち寄り、協議を進めていただきながら、統合がいつになるかを決定していただきたいと思います。

岩井学校教育課長

愛南町正木地区には、一部存続希望の意見もあります。

大野委員

愛南町公立小中学校再編計画においては、一本松中学校と城辺中学校の再編について記載があることから、篠山小・中学校が再編するとなると、どのようになるのか、個人的に問われることがあります。

岩井学校教育課長

現在の愛南町公立小中学校再編計画は、あくまでも愛南町立校について、協議等を進めてきた結果です。篠山小・中学校については現在、白紙の状態です。ただし、部活動については、全国的に地域移行が検討されており、本町においても同様です。この点についても十分な協議が必要なことであり、本町ではまず、拠点校制度を剣道部、相撲部において実施することを予定しております。現状を担当から説明します。

山川学校教育課長補佐

現在、剣道部及び相撲部のある中学校は町内にそれぞれ1校しかありません。その部活動に入ろうと思った場合、進学する学校を変更しなければなりません。拠点校制度を実施した場合には、進学する学校にその部活動がなくても、その部活動がある学校の部活だけ参加することができるものです。

そのうち、いち早く実施できる部活動としては、既に町内にそれぞれ1校の部活動である相撲と剣道となります。

また、拠点校制度は学校長が判断して、教育委員会が許可をするというものです。ソフトテニスにおいても、一本松中学校において、現段階では存続が困難となる可能性があります。来年度の新入生の加入状況により存続や拠点校等の検討の時期も変わるものとなります。

清水町長

それでは、ほかにご意見等、ありませんか。

清水町長

それでは、以上で提出した議題の協議が終了しました。

本日はお忙しい中ご出席をいただき、また、貴重なご意見をいただきありがとうございます。ありがとうございました。

この総合教育会議では、教育委員会の皆様からのご意見を直接お聞きすることができる、大変意義深い機会であると感じております。

今後も、本町並びに本組合の教育のより一層の振興に向け、この会議を活用してまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

では、事務局に進行をお返しします。

岩井課長

それでは、これで令和5年度第2回「愛南町・篠山小中学校組合」総合教育会議を閉会いたします。お疲れ様でした。

9時30分閉会